



山梨大学大学院総合研究部（工学域）

地域防災・マネジメント研究センター

Disaster and Environmentally Sustainable administration REsearch center, University of Yamanashi

プレス発表資料

平成30年5月23日

国立大学法人 山梨大学

平成30年度事業計画：

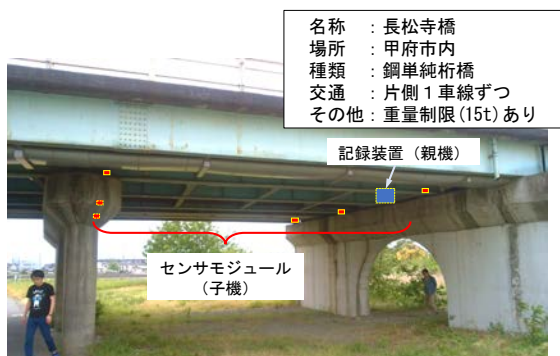
社会基盤施設の健全度に関するクリアリングハウスの汎用化

【事業の概要】

- (1) 社会基盤施設の健全度を評価する個々の計測・分析技術を高度化する。
- (2) 新たな計測・分析データをクリアリングハウスへ導入する。
- (3) 計測・分析結果を一般向けの情報に変換し、それらを視覚的に表示するインターフェイスを作成する。

【役割分担】

- (1) 山梨県が管理する道路や橋梁での実計測（昨年度から継続的に実施）
- (2) 社会基盤施設の既往の計測データ提供（国あるいは県・市町村）
- (3) 社会基盤施設の健全度を評価する技術の高度化（大学）
- (4) 新たな計測・分析データのクリアリングハウスへの導入（大学）
- (5) クリアリングハウスのインターフェイスの作成（大学）



常時微動探査による甲府盆地の地盤構造の推定

- 甲府駅南東部において144箇所の観測点を設け、高密度微動観測を実施した。

